

OB会総会の開催にあたって



会長／島田尚彦

本日は、軽音楽クラブ並びにビッグ・サウンズ・ソサエティ・オーケストラのOB会総会にお忙しいところを多数のOBの皆様にお集りいただきまして、誠に本当にありがとうございます。心から感謝申し上げます。

実は、このOB会も水らく休止状態が続いております。一昨年、小川先生に感謝する会を行なったところ、多くのOBの方から、OB会をもう少し活発に運営して欲しいという要望がありました。

それを受けまして、この度、準備委員長になっていただきました田村さんをはじめ多くのOBの方々のご努力によりまして、今回の総会が開催できたというわけでございます。この開催にあたりまして、ご努力いただきました委員並びに幹事の皆様には、本席をお借り致しまして、厚く御礼を申し上げます。

また、本口お集りいただきましたOBの皆様には、これから議事運営がございますが、よろしくご協力をいただきますとともに、また、今後ますますのOB会の発展のために、ご協力、ご支援をいただきたいと思います。

皆様にお願ひ申し上げて開会のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。ございました。

(三月二十三日の総会より)

OB会準備委員会 経過報告



委員長／田村和雄

本日はお忙しい中、全国よりこのように大勢の皆様にご出席致しまして、誠にありがとうございます。

総会の開会に当りまして、OB会運営準備委員長と致しまして、本日に至るまでの経過を簡単にご報告致します。

昭和37年に設立されました当OB会も当初の活動のみで、残念ながら、十数年の空白期間が有りましたが、昨年の「小川先生感謝の会」が、皆様のご協力で盛大に行なわれました。その際に、「OB会を再開しよう」という声が高まり、島田会長からの要請を受けましてその後、感謝の会の実行委員の有志を中心に色々、検討をしてまいりました。現役の活動は、平成一年に「B.S.S.O」が「軽音楽クラブ」から独立し、「メランコリー・キャッツ」「ケー

パス」「ドリーマー」の3バンドに縮小されていますが、OB会は一本化し、統一組織として、一緒に活動する事が確認され、会員も御名を越える組織として長期継続性のある本来のOB会の姿を探ってまいりました。昨年より準備を重ね、十月より「OB会運営準備委員会」を設置し、各分科会を設け、機能、運営、組織、会則等の全面的な見直しと、会員名簿の作成を進めてまいりました。

当初は、2、30名の準備委員会でしたが、回を重ねるうちに、「若い世代の会員の声も反映されるような会に」という声も強く、各学年毎に準備委員として参加して戴き、5、60名で様々な意見を集約してまいりました。全体会議としては、毎月1、2回、分科会によつては、時には週に数回というような密度で、検討、準備を重ねました。

本日、総会に当りまして「OB会運営準備委員会」にてまとめました

①、会則改正案、②、組織・役員案、③、事業計画・予算案をご提案いたしますので皆さんで、十分にご審議戴きたいと思っております。又、最後に運営準備委員として、ご苦勞をお願ひ致しました皆さんに、この場をお借りし、お礼を申し上げますと同時に、今後も新生OB会の発展の為に多いにご協力をお願い致します。